

# 1.2. 2007年3月期の業績見通し

06.3期実績 07.3期予想(増減)

**1** 連結ベースでは、対前年比増収・増益を計画。

- 移動通信事業 : 下期MNP(ナンバー・ポータビリティ)での拡販のため、微増益。
- 固定通信事業 : FTTH事業のコストは増加するものの、メタルプラスの収支は改善し、赤字幅縮小。

➤ 売上	: 30,608億円	32,930億円 (+ 2,322億円)
営業利益	: 2,966億円	3,180億円 (+ 214億円)

➤ 主な指標

✓au ARPU	: 7,040円	6,580円 ( 460円)
✓累計契約数(au + ツーカー)	: 2,544万	2,744万 (+ 200万)
✓ツーカー同番累計移行数	: 71万	161万 (+ 90万)
✓メタルプラス累計契約数	: 180万	275万 (+ 95万)
✓FTTH累計契約数	: 17万	29万 (+ 12万)

**2** 設備投資はauの2GHzへの投資増加等により、4,500億円(+353億円)の見通し。

# 1.3. 2007年3月期の課題

**1** 持続的成長に向けた確固たる土台づくりを行うべく、引続き顧客獲得を強化。

- ブランド力強化とお客様満足度の向上、コンプライアンスの徹底。
- 「KDDIの強み」を発揮すべく、FMC型サービスの開発。

**2** 移動通信事業 (au + ツーカー)

- MNPに向けて、総合的な商品競争力強化により、上期はリテンションの強化、下期はMNPでリテンション + 顧客獲得を強化。
- Rev.A(06年内)の投入により、引続きインフラの強みをベースとした端末・料金・コンテンツの競争優位を堅持。
- ツーカーユーザのauへの円滑な移行を促進。
- モバイルソリューション: 商品開発力強化とソリューションとのセット販売推進によりMNPでの顧客獲得を強化。

**3** 固定通信事業

- 直収化・IP化・ブロードバンド化を軸に今後のFMC展開に向けて事業基盤を強化。
- メタルプラスの拡販と採算改善。
- 東京電力とのFTTH事業統合サービスの円滑な立ち上げ。